

令和元年

東京都市町村卓球連盟



令和元年度定期総会が、六月一日（土）八王子

子労政会館会議室で開催されました。

三十市町村卓球連盟のうち評議員二十名、委任状七名で総会は成立し、山本副理事長の司会で、田中副会長の開会の辞に始まり、吉田会長の挨拶の後、八王子市卓球連盟白柳会長が議長に選出され、各議案の審議に入りました。

第一号議案 平成三十年度事業報告が杉江理事長により報告されました。なお、詳細内容は各専門部（六部門）の部長より説明する形で進行了しました。

第二号議案 平成三十年度の決算報告が、塩田会計部長より報告され、佐藤武蔵野市卓球連盟、石川瑞穂町卓球連盟両会長の監査により「適切に運営・処理されている」との報告を受けました。

第三号議案 令和元年度事業の基本方針として「生涯スポーツの時代を踏まえ、広く東京都市町村地域に卓球の普及と技術の向上を図る」ことが示され、令和元年度の事業計画が、杉江理事長より報告されました。

第四号議案 令和元年度予算案が会計部長より発表されました。各議案の審議が尽くされ一号議案から四号議案に關しての質問や質疑

が活発に交わされ、原案通り承認されました。議長解任後、市間副会長の閉会の辞により、令和元年度定期総会が無事終了しました。その後、懇親会となり、盛会のうち終了しました。

（記）総務部 東野



白柳議長



吉田会長



市町村理事